

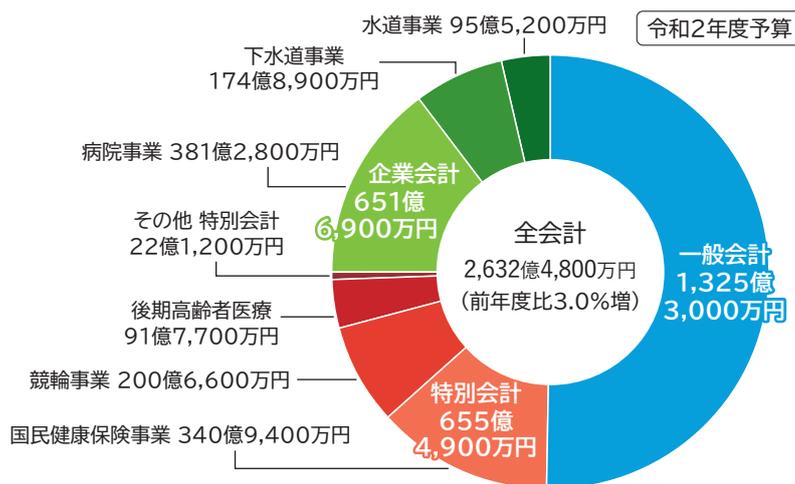
令和2年度予算紹介

未来をつくる、持続可能なまちづくりにエール

令和2年度予算は、SDGsの理念に沿って、誰一人取り残さない持続可能な街の実現を目指し、「切れ目のない子育て支援」「未来を担う人づくり」「環境をまもり未来へつなぐ」「交流とおもてなし」を重視して編成しました。

今回は、新たな取り組みなど8つの事業を紹介します。

問合せ：財政課(☎51・2117)



SDGsとは

持続可能な社会をつくるため、国連加盟193か国が掲げた2030年までの開発目標です。貧困や不平等、気候変動などの問題を解決するために取り組むべき17の目標が掲げられています。本市でも、インドネシアでの水道技術支援やボルネオ島での野生動物保全活動のほか、バイオマス活用センターでの下水汚泥や生ごみなどを利用した発電など、「豊橋からSDGsで世界と未来につなぐ水と緑の地域づくり」に取り組んでいます。



インドネシアでの水道技術支援

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



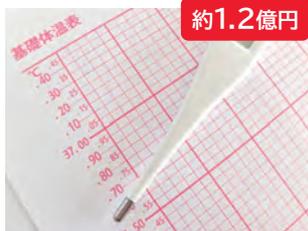
切れ目のない子育て支援

3 すべての人に健康と福祉を



特定不妊治療費の補助を拡充

特定不妊治療のうち、体外受精や顕微授精への助成について、所得制限をなくし、補助額を増額します。



3 すべての人に健康と福祉を



予防接種への助成と入院医療費の無料化を拡大

10月から、1歳児～中学3年生と高校3年生のインフルエンザワクチン予防接種への助成を行うほか、18歳に達する年度末までの入院医療費を無料にします。



未来を担う人づくり

11 住み続けられるまちづくりを



若者が政策を提案する「豊橋わかば」議会を開催

市内在住・在学・在勤の若者が、住みたくなる街の実現に向けて政策を提案する、ワークショップを行います。



4 質の高い教育をみんなに



英語を用いて学ぶイマージョン教育コースを開設

八町小学校の全学年で、国語と道徳以外の教科などを英語を用いて学ぶイマージョン教育コースを開設します。



環境をまもり未来へつなぐ

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



エネルギーの地産地消を推進

太陽光発電などの再生可能エネルギーを市内で活用する仕組みを検討すると共に、使うエネルギーよりも創るエネルギーが多い住宅への補助などを拡充します。



14 海の豊かさを守ろう



マイボトル・マイカップの利用促進

海洋プラスチックごみ問題の解決に向け、マイボトルなどが利用できる店舗をマップ化してアプリケーションで発信するほか、市役所に無料給水スポットを設置します。



交流とおもてなし

17 パートナリシップで目標を達成しよう



東京2020オリンピック・パラリンピックを応援

聖火リレーの開催や世界で活躍するオリンピック・パラリンピック選手の事前合宿の誘致、パラリンピック種目の体験会などを行います。



8 働きやすい経済成長を



連続テレビ小説「エール」を活用した地域活性化を推進

作曲家 古関裕而さんと、本市出身の金子さん夫妻をモデルにした連続テレビ小説「エール」の放送に合わせ、関連イベントなどを行います。

